

# 令和6年度 学校評価考察

## 【学習面】

- ・児童アンケート「学校の授業は楽しいですか。」の項目について、昨年度同様に肯定的意見が90%弱と高評価でした。授業中に、友達と一緒に考えたり、話し合ったり、伝えあったりする活動を意図的に設定しています。協働学習を通してお互いを高めあう学びにつながっていることが、児童の学習意欲の向上につながっていると考えます。今年度は、「授業はわかりやすいですか」との質問を加えました。約92%の肯定的な回答でした。先生方が児童の実態に合わせた授業を心がけている成果だと思います。今後も続けて参ります。
- ・保護者アンケート「学校は、子どもたちに学習しようする意欲を育てている」の項目で、肯定的な意見が昨年度より上がりました。今後も、上記のように、交流をしたり、端末を効果的に活用して個別学習をしたりしながら、学習に前向きに取り組めるよう、工夫して参ります。  
また、保護者アンケート「子どもは学習の基礎・基本（計算や漢字等）の力がついている」の項目では昨年度同等の肯定的意見でした。鉛筆や定規を使ってノートに漢字練習をしたり計算練習をしたりする従来の学習方法も小学校の学習過程では非常に大切です。さらに、個別最適化された学びを今後推進して参ります。
- ・児童アンケート「本をよく読んでいますか」保護者アンケート「子どもは、本をよく読んでいます」の項目で、児童では、すべての項目の中で一番低い割合（約75%）でした。保護者では、昨年度より肯定的な意見は3%ほど上がりましたが、まだまだ低い割合です。「読書」について、本校の課題であると考えます。図書室の利用の仕方や読書の機会について、教科横断的な視点で工夫改善を考え、読書活動に取り組みます。

## 【生活・安全面】

- ・保護者アンケート「子どものことで学校に相談しやすい。」の項目で約80%弱、「子どもは、友達と仲良く過ごしている。」の項目で約90%と高い肯定的評価をいただいています。また、保護者アンケート「子供たちにきめ細かな教育実践に努めている」の項目で約5%上がりました。生徒指導上の問題、人間関係のトラブル等を早期発見・早期対応のため定期的ないじめアンケートの実施や子どもや保護者からの情報を管理職と共有し、チームで迅速に対応する体制を整備しています。また、外部機関（スクールカウンセラー・スクー

- ルソーシャルワーカー・スクールサポーター・子ども相談センター・児童相談所等）とも積極的に連携を図り、教育相談の充実も図っています。また、今年度はスクールカウンセラーの来校が昨年度の2倍に増えましたので、保護者の方への周知を工夫し、活用していただけるようにしていきたいと思います。
- ・「学校はいじめのない学校づくりに努めている」の項目で肯定的な意見が昨年度同様向上しましたが、「友達とけんかしたり、悩み事があったりした時に、自分から進んで解決しようとしている」の項目では、約4%下がりました。何か困難なことがあった時の解決の方法などを道德の授業などを中心に指導・支援していきたいと思います。
- ・安全面での情報共有や注意喚起などの遅れがあり、ご心配をおかけしました。危機管理について、迅速に行ってまいります。

## 【学校行事】

- ・音楽発表会では、保護者席や発表内容に関して肯定的なご意見をいただきました。子供たちが生き生きと活動する姿を見ていただくことができうれしく思います。
- ・持久走大会について、いくつかご意見をいただきました。十分な説明を行わないまま大会がなくなり申し訳ございませんでした。今後、行事について変更などを行う場合には、学校だよりやお知らせなどで周知していきたいと思います。

## 【学校・家庭・地域連携】

- ・地域の方がいろいろと関りをもってくださっていていろいろと体験させてもらえることがとてもありがたい。とのご意見をいただきました。今後も、地域の方々や保護者の方々の支援・協力をいただきながら、子供たちの成長につなげていきたいと思います。
- ・今年度は、水泳学習の見守りや家庭科のミシンのボランティアなど学習面での多くの保護者の方に支援をいただきました。おかげさまで、きめ細かな支援・指導を行うことができました。ありがとうございました。今後とも協力いただけると助かります。よろしくお願いいたします。
- ・日常の学校教育活動に地域の方々や保護者の方々の支援が加わることで教育効果は大きいものがあると考えています。学校・家庭・地域が三位一体となって協力し合い、更に連携・協力を推進して参ります。

※アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
今後の学校運営に生かして参ります。裏面の表もご覧ください。